

図書館企画展示の活動報告

附属図書館

図書館では、月1回のペースで企画展示を行っています。その活動内容をご紹介します。閲覧は可能ですので、是非ご来館ください。また、本学卒業生と森田地区住民の方には貸し出しを行っています。詳細は附属図書館ホームページ(<http://www.jin-ai.ac.jp/lib/>)をご覧ください。

●2016年4月「本屋大賞受賞作品展」

2016年本屋大賞受賞作『羊と鋼の森』宮下奈都著をはじめ、候補作品9冊を展示しました。



●2016年5月「50周年回顧展」

2015年に短期大学50周年を迎え、それを記念して「開学50周年回顧展」を開催しました。開学から5年間で（昭和40年～45年）の懐かしく貴重な所蔵写真約60枚を選び展示しました。9月には、同展示を夢ギャラリー森田（JR森田駅内）でも開催しました。



●2016年6月「創作絵本展」

本学の生活デザイン専攻2回生が“デッサンⅡ”の授業（1回生後期）で創作した17作品を展示しました。絵もストーリーも、世界に一つしかないオリジナル絵本を紹介しました。



●2016年7月「仁短文庫」

図書を介したコミュニケーションの場として、利用者が自由に本を持ち寄る「仁短文庫」コーナーを設置しました。20冊の本が集まり、46件の貸し出しがありました。



●2016年8月「折り紙サークル作品展」

折り紙サークルの作品を紹介しました。同サークルは、折り紙を通じて地域に貢献しています。



●2016年9月「図書館サポーター選書本」

図書館サポーター6名が書店で選書した図書やCDをおすすめのコメントを添えて展示しました。



●2016年10月「仁短文庫A-Z」

岩手県の書店から全国の書店へ広がりをもせた「文庫X」をヒントに「仁短文庫A-Z」として実施しました。これは、書名・著者名・中身を隠すカバーをかけ、情報源はカバーに書いてあるキーワードのみという状態で貸し出しをしました。



●2016年11月「重村先生作品展」

幼児教育学科重村先生の作品「森Ⅱ（池田町）」を展示しました。こちらの作品は、10月に国立新美術館で開催されていた「二紀展」で展示されていた作品です。



●2016年12月「第4回青空文庫表紙コンテスト」

Webサイト「青空文庫」には著作権の切れた古い文学作品が掲載されています。その中から3作品を図書館側が選び、他の人がその作品を読んでみたくなるような表紙に仕上げ、応募してもらいます。優秀賞受賞者には、副賞として図書カードと作品を表紙にした文庫本を贈呈しています。



●2017年1月「小倉百人一首大会」

この大会は、百人一首を通じ親交を深めることを目的に行われました。授業の空き時間や、お昼休みなどに来館していただき38名の参加がありました。



●2017年1月「さよならA館上映会」

短大発展の中心として存在したA館の解体工事等の写真約200枚をスライドにまとめ上映しました。今後も、図書館がコミュニケーションの場になるよう、様々な企画を実施していきたいと考えています。

